

	01年度事業費 実績（千円）			02年度事業費 予算（千円）		
		合　計	0		合　計	12

事務事業名	体力・運動能力調査事業	事務事業No.	20401000969	所属課	スポーツ振興課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 国民の体力・運動能力の現状を把握するため、昭和39年度から文部科学省が調査を実施しており、2年に1度調査を行う。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 参加者からは、自分の体力年齢が把握できるので、非常に有意義な事業であるとの意見がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <div>結びついている</div> <ul style="list-style-type: none"> ・各自の体力年齢を把握することにより、その後の健康づくりのきっかけとなっているので結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <div>妥当である</div> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省からの調査依頼のため、妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <div>向上余地がない</div> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢が限定され、調査方法も決められている。さらに広報やお知らせ等において周知しているので、向上余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <div>影響有</div> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省からの調査依頼のため、事業の廃止はできない。
有 効 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <div>余地がない</div> <ul style="list-style-type: none"> ・特に類似する事業がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <div>削減余地がない</div> <ul style="list-style-type: none"> ・調査当日は市スポーツ推進委員に依頼しているため、削減は難しい。
効 率 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <div>公正・公平である</div> <ul style="list-style-type: none"> ・広報やお知らせ等において周知しているので、公平・公正である。
公 平 性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり	⇨	・2年毎に行う事業であり、30年度は調査を行う年であった。総勢85名の参加があった。各自、自分の体力年齢を確認するいい機会になったと思われる。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<div> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる </div>		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成 果</th> <th>向 上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維 持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低 下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成 果	向 上				維 持		○		低 下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向 上																							
	維 持		○																					
	低 下																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果 ⑨																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <div> <div>A</div> <div> A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） </div> <div> C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出 </div> </div>	確認欄 <div> <div></div> </div>